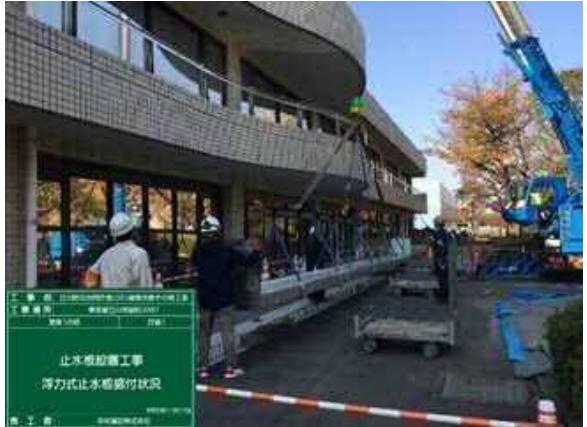


優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号—51

会社名	なかむらけんせつかぶしきがいしゃ 中村建設株式会社		
技術者名	ふじもと ひであき 藤本 秀明	職種	監理技術者
工事名	たちかわぼうさいごうどうちょうしゃ(20)けんちくかいしゅうそのたこうじ 立川防災合同庁舎(20)建築改修その他工事		
工 期	(自) 令和2年6月1日 (至) 令和3年3月30日		
事務所名	甲武営繕事務所		
工事概要	本工事は、東京都立川市内に位置する立川防災合同庁舎(本館棟延べ3,014m ² ・新館棟延べ5,100m ²)において、止水板を中心とした浸水対策に合わせた改修を行うことにより、ハザードマップに想定される洪水に対応可能とする建築改修工事である。また、築30年超を迎えた本館棟のトイレ・給排水設備の一部を更新する改修工事を行った。		
表彰理由 【工事】	<p>[入居官署への協力]</p> <p>本工事の対象である庁舎は政府の災害対策本部予備施設であることから、災害対応時等に積極的に協力できる施工計画を立てて実施した。また、工事中に政府による被災地支援に用いられる備蓄物資の搬出入が発生した際には、作業を中断し、搬出入通路を確保するために仮設物(仮囲い等)を撤去し、撤去作業中の床面開口部を物資搬出入に支障がない様、安全な養生を設置し、物資搬出入作業に協力した。</p> <p>[浸水対策工事]</p> <p>施工にあたっては、浸水対策(止水板設置)範囲について事前の調査を入念に実施し、地盤沈下(路盤や外構物の沈下)による将来的な影響を予測し、止水版の設置位置や方法の変更を提案し、高い品質を確保し完成させた。</p> <p>[週休2日の確保]</p> <p>内閣府の作業の関係から土日施工の要請を受けることもあったが、臨機応変に対応し、現場閉所率33%と余裕をもって4週8休を達成した。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当該技術者は、仮設間仕切ドアに遮音シートを設置し、騒音の抑制を図るなど、居ながらで行う改修における入居官署の執務環境に配慮した。また、作業終了の前後90分に共用通路やホール等を清掃するなど、工事中の施設の美化に日々協力した。</p> <p>また、トイレ改修工事では、トイレ内レイアウト変更の協議に積極的に参加し、限られたスペースの中で使い勝手の向上に寄与した。</p> <p>さらに、既存躯体と既存配管を十分に調査・測量し、既存物との取り合いを考慮した施工図を作成し、配管・ダクト・衛生器具を安全に配置し施工した。</p>		
完成又は施工状況写真			
 <p>止水板取付工事 浮力式止水板取付状況</p>		 <p>脱着式止水板 完成</p>	

優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号－54

ふりがな 会社名	くりはらこうぎょうかぶしきがいしゃ とうきょうほんてん 栗原工業株式会社 東京本店		
ふりがな 技術者名	やまぎし あきひこ 山岸 昭彦	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	きしょうちゅうきよせちょうしゃ(19)でんきせつびそのたかいしゅうこうじ 気象庁清瀬庁舎(19)電気設備改修その他工事		
工 期	(自) 令和1年6月19日 (至) 令和2年11月30日		
事務所名	甲武営繕事務所		
工事概要	本工事は、東京都清瀬市内に位置する気象庁清瀬庁舎において、既設地下タンク(A重油・50,000L×2基・29,000L×2基)に新設地下タンク(70,000L×3基)を増設し、燃料の残容量に合わせて使用タンクを自動切替する様に制御盤を改設することで、非常用ガスタービン発電設備(2,000kVA×3基)による長時間運転を可能とする電気設備改修工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事の施工は次のような特殊性と制約条件があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 概要に示すような7基の大容量タンクの連携は事例が皆無であること。 制御盤切替えに要する停電時間は最低2日間を要するが、平日日中6時間とすること。 <p>これらの条件を守りつつ確実に施工を進めるため、関係者と綿密な工程管理及び施工管理の調整を的確に行つた。</p> <p>また、当初想定していない地中障害物が発見され、工程・工法の見直しが必要となつたが、柔軟かつ迅速な対応で施設運用に支障を与えること無く工事を進め、優れた品質で工事を完成することが出来た。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当該技術者は本施設における特殊性を理解した上で、発注者及び施設管理者との協議・調整を密に行い、工事日程・作業手順などについて関係者に丁寧な説明を行つた。</p> <p>また、作業によるバックアップ停止時間を最小限に出来るよう緻密な施工計画を立て、万が一、施工中に発電機から送電が必要となった場合の対応についても事前に検討し、万全な体制で施工を行つた。</p> <p>さらには元請の専門ではない建築工事の作業内容についても、下請任せにせず、積極的に状況を把握し、必要な調整を滞りなく進めることで、施設機能を確保しつつ工事を完成させることに大いに貢献した。</p>		
完成又は施工状況写真			
			
新設地下タンク据付状況		燃料配管設置状況	